

令和7年度

パピーナ西荻北保育園

すくわくプログラム

テーマ： ことば

活動 せんあそび（線あそび）

曲線を理解する

環境をデザインする

●準備した物 プリント、クレヨン

探究活動を実践する

●活動内容

運動会の体験の話をする

緩やかなカーブ、回る線を描く

●子どもたちの様子

運動会でどんなことをしたのが尋ねると「ダンス!」「体操」「かけっこもしたよ!」「わたし1番だった!」と話す姿があった。クレヨンを使ってゴールまで緩やかなカーブを描くと「同じ色の道通れたよ!」と声があがった。回る線を描く際には「先生見て見て!コーン回るの難しい〜。」とゆっくりと時間をかけながら描く姿が見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

線を引く出発点を理解して支持をよく聞いて取り組んでいた。筆圧が濃くなり、枠からはみ出さないように描くことが出来ていて成長が感じられた。

講師より

運動会での経験をもとに、線を道や動きとして捉えながら描こうとする姿が見られた、緩やかなカーブでは色や道を意識してなぞろうとし、回る線では「難しい」と言葉にしながらも、手の動きをゆっくり調整して描き進めていた。今後は、線の動きや違いにより目を向けられるよう、線の形や進み方が分かりやすい素材や提示の仕方を工夫していきたい。

令和7年度

パピーナ西荻北保育園

すくわくプログラム

テーマ： ことば

活動 せんがき（線描き）

直線、ジグザグ、波線、曲線の理解を確認する

環境をデザインする

●準備した物 プリント、クーピー

活動スケジュール

4歳児クラス

日にち	令和7年12月23日
時間	30分
参加人数	15人

探究活動を実践する

●活動内容

直線、ジグザグ、波線、曲線を比べて、特徴を探したり、表現したりする

文字の道を見て特徴をみつけたり表現したりする

●子どもたちの様子

様々な線を見て、「ワニの歯みたいなギザギザ」「雷、階段にも見える」「ベビみみたいなニヨロニヨロ」と話す姿があった。「す」の道はどんな形になっているか問うと、「丸がないとカタカナのナみたい」「上をなくすと数字の9みたい」、「み」は「数字の7みたい」「楽譜についている記号に似ている」、「ひ」は「ジェットコースターみたい」「すごい曲がり道」と話す姿もあった。

●振り返りをふまえた気づき

担任より

線の特徴について聞かれると、手を挙げて積極的に答える姿が見られた。

自分の知っていたり、似ている文字を挙げ、友だちと一緒に考えることを楽しみながら、指でなぞってみたり、実際に書いていた。

講師より

さまざまな線を見比べる中で、子どもたちは「ギザギザ」「ニヨロニヨロ」など、身近なものに置き換えながら線の特徴を捉えていた。園としては、ジグザグ線や波線・曲線を単独で理解するだけでなく、既に知っている文字や数字、記号と関連付けて考える姿に探究の広がりを感じた。「す」「み」「ひ」の形を分解したり他の形と比べたりしながら、線の特徴を言葉にして確かめる姿から、線を見て・比べて・言葉にする過



令和7年度

パピーナ西荻北保育園

すくわくプログラム

テーマ： ことば

活動 ひらがな・線描き

直線、曲線をさらに理解する

環境をデザインする

●準備した物 プリント、鉛筆

探究活動を実践する

●活動内容

文字の特徴と文字がつく言葉話す

いろいろな線の動きを工夫して描く

●子どもたちの様子

「ひ」のつく言葉に「日焼け止め」「挽肉」「ヒグマ」などを挙げ、「半分にすると『て』みたい!」「こにも似てる!」と特徴を考えていた。「ぬ」の文字を見て「のに似ている!」「くるりんがある!」「あにもめにも似てる!」と気づき、「みの1番目やぬの2番目、一本の道が長いので気をつけて書く!」「くるりに気をつける!」と話して鉛筆を動かしていた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

ひらがなを知っているが書き順や見本を見て字のバランスを取る経験がないので書くのに真剣に向き合っていた。上手に書くために見本をなぞって見たり点線のメモリを数えて画の始まりの場所と終わりの場所を確かめたりして見本に近づけようとしていた。ゆっくり丁寧に書くことで綺麗に書けることを経験していたので日常の生活でも機会を設ける

講師より

ひらがなを「意味のある文字」としてだけでなく、直線や曲線の組み合わせとして捉え直していると受け止めた。「一本の道が長い」「くるりんがある」といった言葉から、線の長さや曲がり方が書きやすさや形の違いにつながることを、自分なりに整理しようとしている姿が見られた。今後も、文字同士を比べたり、線の特徴に目を向けられるような提示を工夫し、書く前に考える時間を大切にしていきたい。